

## アトリエ鳳泉 茶室 利用規約

鳳泉 Atelier Hosen（以下「当施設」と言います）が運営するレンタル茶室の利用（茶室のほか、水屋、バックヤードを含む（以下「当茶室」と言います））について下記の通り利用規約（以下「本規約」と言います）を定めます。なお、当茶室の利用を申込まれた方（以下「申込者」と言います）及び当茶室を実際に利用される方（以下「利用者」と言います）は、いずれも本利用規則の内容を遵守していただきます。当茶室の利用は本規約をお守りいただける方のみに限らせていただいておりますのでご理解の程お願い申し上げます。

### <本規約について>

当施設は当施設の裁量により、本規約を変更することがあります。変更後の本規約の効力発生日（変更された規約が当施設ホームページに明示された日とします）以降の申込みについては変更後の規約を適用します。

### <利用目的>

当茶室の利用目的は、個人～数名（上限5名までとします）による茶道のお稽古、数名（同）での簡易茶会とします。これと異なる利用を予定されている場合はご相談ください。

### <年齢制限>

当施設の利用者は、当施設が書面により特に認めた場合を除き、20歳以上の方に限らせていただいております。利用に当たっては年齢の分かる免許書等の公的な身分証明書等の明示を求める場合があります。

### <利用時間>

1. 利用時間は事前にお申し込みいただき、当施設が承諾した時間とします。なお、お稽古、簡易茶会の準備や後片付けに要する時間を含みます。
2. 利用時間前のご来場はご遠慮ください（利用開始時刻まで入場できません）。
3. 当日の時間延長は承っておりません。

### <ご利用「申込」から「予約確定」までの手続きについて>

当茶室の利用にあたっては事前予約を必要とするところ、予約確定には以下の手続きを要します。

#### ① 施設見学

- ・ 初めてご利用のお客様は、必ず当茶室の見学を行って頂きます。

#### ② 会員登録

- ・ ご利用いただく際には会員登録が必要です。
- ・ ①の見学後、当茶室のご利用を希望される場合は、店内にて「無料会員登録」をしていただきます。その際、免許証等の公的な身分証明書等のご提示をお願いしております。ご本人確認ができない場合はご利用をお断りすることがございます。また、その理由につきましては説明致しかねますので予めご了承ください。
- ③ 申込み
  - ・ 本利用規約の記載内容をご確認・ご同意のうえ、予約サイトよりお申込みください。この際、質問内容に従い、利用内容や持ち込み予定品等をできる限り詳しくご記入ください。
- ④ ご利用可否の連絡
  - ・ ③の申込後に当施設より、ご利用可否を連絡致します。ご予約内容に添えない場合はご利用をお断りすることがございますが、その理由の説明は致しかねますので予めご了承ください。
- ⑤ ご利用料金の支払いと予約完了
  - ・ ご利用を可とする連絡を受けた場合は、ご予約当日に当施設にて前払いでご利用料金をお支払いください。

#### <利用いただける物件及び利用料金>

- ・ 利用いただける物件の概要は次の通りです（詳細は見学の際にご確認ください）。同物件外の設備・備品等の利用は不可です。

部屋の広さ	4 畳半弱
貸し出し可能備品	茶道具一式
ご利用料金	利用料金は当施設ホームページにてご確認ください。

#### <予約後のキャンセル>

予約完了後、ご予約をキャンセルされる場合、キャンセル可能期間内（利用日の 2 日前まで）であれば、予約サイトよりキャンセル可能です。

有効にキャンセルがされた場合は支払い済みの利用料金は返金いたします。ただし、返金場所は当施設所在地とし、現金での返金のみとします。

#### <キャンセル料>

キャンセル可能期間（利用日の 2 日前まで）経過後のキャンセルは承ることができず、いかなる場合も支払い済みの利用料金は返金いたしかねます。

### <注意事項>

利用に当たっては以下の事項にご注意ください。

1. 当茶室は、当施設の一部を提供するものです。よって、完全に独立したレンタルスペースではありません。人の出入りがあることをご了承の上、お申込みください。
2. 当茶室の安全性に支障を生じるような造作の設置、催しの運営は禁止です。
3. 当施設内はすべて禁煙です。
4. 事前申し込みがあり、許可された範囲の飲食のみ可能です。
5. 当茶室に破損、汚損が生じないように十分注意して利用してください。
6. 強い臭気を発するものや危険物の持ち込みは禁止です。
7. 当茶室利用中のケガ等につきましては、当施設では責任を負いかねますので、充分注意の上、安全に配慮してください。
8. 備品を当茶室外に持ち出さないで下さい。
9. 盲導犬、聴導犬、介助犬を含み、動物の入場は認めておりません。
10. 当茶室には防犯カメラが設置してあり、利用中を含め撮影しています。撮影した情報は防災・防犯のほか、事故・トラブル発生時の原因の調査・把握の目的に利用します。

### <貸出し備品について>

1. 当茶室内で予約日時のご利用時間内のみ使用することができます。
2. 備品の使用にあたっては、善良なる管理者の注意をもってこれを取扱うものとします。
3. 備品について、当店の承諾なく、設置場所を移動すること、改造、加工等を行うこと、第三者に対して備品の利用権の譲渡または転貸をすることはいずれも禁止です。
4. 備品自体またはその設置、保管もしくは使用によって他のご利用者様を含む第三者に与えた損害については、その行為者がこれを賠償します。
5. 備品の貸し出しから返還までに生じた滅失、毀損または返還不能についての危険は、天災地変その他原因のいかんを問わず、すべて申込者が負担するものとし、滅失、返還不能の場合は代替備品の購入代金、修理可能な毀損については修理代金を負担していただきます。ただし、通常使用に伴う損耗は、この限りではありません。
6. 備品に欠陥・欠品があり使用目的を達成できない場合でも、当店は、一切の責任を免れるものとしません。

### <炭、火気取扱いについて>

1. 下火に関しては、電気、炭（風炉・炉）に応じて当施設にて準備いたします。
2. 当施設の許可を得て、利用者において下火を準備する場合は、必ず当施設の指示に従ってください。
3. 下火にかかわらず、火気の取り扱い（炭の利用による一酸化炭素中毒を含みます）について、当施設所定の事項を遵守いただけない場合、その他継続使用を認めることが不相当と認められた場合は、当施設はご利用を中止させることができます。この場合、利用料金の返還はいたしかねます。

### <安全確保>

1. 当茶室の利用中は、利用者の皆様の責任の下に、防災・防犯に留意してください。
2. 当茶室利用中は、利用責任者（申込者を原則とし、他に当施設に届け出があった場合はその方とします）が必ず常駐してください。
3. 避難誘導については、利用責任者が責任を持って利用者全員の避難誘導にあたってください。
4. 当施設への危険物の持ち込みは禁止です。

### <利用後の原状回復>

1. 利用終了後は、利用前の状態に原状回復してください。
2. 原状回復がされない場合、当施設がそれを実施すること及びそれに要した費用を全額ご負担いただくことをあらかじめご了承ください。
3. 利用終了にあたり、装飾品施工及び撤去作業で発生した残材やゴミ等は、すべてお持ち帰りください。
4. 利用中に発生したゴミは、全てお持ち帰りください。

### <予約取消し・利用停止、免責、賠償請求、利用資格停止について>

1. 当施設は、予約確定後、または、利用中においても、次の場合には予約取消しや利用の停止の措置を取ることができます。
  - ① 本規約に反するおそれがあると当施設が判断した場合。
  - ② 申込み時に当施設に提供のあった情報が事実と反していた場合、また申込者に対する連絡が不能ないし困難な場合（例：当施設からの着信を確認できる方法での電話連絡に対し同連絡の翌日中の返電がない場合）。
  - ③ 許認可、もしくは資格が必要な事項を、それがない状態で行う場合。
  - ④ 利用者が、暴力団、暴力団関係企業・総会屋もしくはこれらに準ずる違法な行為を行うおそれがある団体またはその構成員・関係者を含むと認められる場合。
  - ⑤ 業務内容が明確でない団体が主催、共済、後援、もしくは協賛をする行事に利用する場合。
  - ⑥ 利用者ないしその関係者が当施設の運営にかかわる者に対し、暴力的な要求を行い、または合理的な範囲を超える負担を要求した場合。

- ⑦ 関係法令・関係官公庁の指示・要請等に反する行為、その他公序良俗に反する行為をするおそれがあると当施設が判断した場合。
- ⑧ 当施設の社会的信用を損なうおそれがあると当施設が判断した場合。
- ⑨ 他の利用者を含む当施設の取引先や近隣住民等の関係者（以下あわせて「第三者」と言います）に迷惑を及ぼす言動を行い、または行うおそれがあると当施設が判断した場合。
- ⑩ 当施設の利用に関連して、宗教活動、勧誘活動を行い、または行うおそれがあると当施設が判断した場合。
- ⑪ 当施設からの注意・指示に従わない場合。
- ⑫ 過去に利用料金等の当施設に対する支払いの遅延があった場合。
- ⑬ 天災地変、関係各省庁からの要請・指導、その他当施設の責に帰さない事由により利用が制限ないし不能となった場合（大規模地震対策措置法により、警戒宣言が発令された場合等の当茶室の管理運営上、支障があると認められる場合を含む）。

- 2. 前項の場合、利用者のいかなる損害に対しても、当施設は一切の責任を負わず、利用料金の返金にも応じません。
- 3. 第1項の場合、これにより当施設に生じた損害は賠償して頂きます。
- 4. 第1項の場合、今後の利用はお断りさせていただきます。

#### <その他免責及び損害賠償>

- 1. 当茶室利用中の利用者がお持ち込みになられた物品（貴重品を含む）の盗難、紛失、毀損等については、その原因の如何を問わず当施設は一切の責任を負いません。
- 2. 当施設の責に帰すべき事由により、当茶室の利用が制限ないし不能となった場合の利用申込者の損害については、受領した利用料金を限度として、賠償するものとし、それ以上の賠償はいたしかねます。